

歴史書

1

2008

No. 175



通信

近くて、近い国へ／木村 茂光

歴史書新刊ニュース〈11・12月〉

歴史書以外の人文社会図書新刊案内〈11・12月〉

歴懇リバイバル2007フェア・参加店一覧

会員社刊行の2007年受賞図書

歴史書懇話会

近くて、近い国へ

木村 茂光

(東京学芸大学教授)

「近くて、遠い国」と言われていた韓国も、近年の「韓流」ブームのお陰もあって、「近くて、近い国」へと様変わりしつつあるようだ。ソウルの慶福宮^{キョンブクグン}へ行っても明洞^{ミョンドン}を歩いている、老若男女の日本人の多いこと、多いこと。また、日本の大学キャンパスや生協で飛び交うハンゲルの賑やかさに驚かされるのも、もう馴れてきた。民間における日韓の交流が着実に前進していると感じるのは私だけではあるまい。

民間における交流の進展を「ブーム」で終わらせずに、歴史認識の共有を前提としたより確実な交流を実現していくためには、これまでの「過去」を真摯に振り返り、少しずつでも「歴史和解」を前進させていく取り組みが肝要であろう。

しかし、日韓両国政府主導による「歴史和解」の取り組みは、今年から第二次の共同研究が発足したとはいえ、それほど大きな成果を上げているとはいえない。それぞれの「国」・政府を背景にした交流の難しさが如実に現れているといえる。

そのような中で、2005年以降、歴史認識の共有を目指した民間団体の取り組みが大きく前進したことは注目に値する。2005年5月に発行され

た日中韓3国共通歴史教材委員会編著『未来をひらく歴史—東アジア3国の近現代史』(高文研)を皮切りに、広島市の教職員と韓国大邱市の教職員の手による『日韓共通歴史教材 朝鮮通信使—豊臣秀吉の朝鮮侵略から友好へ』(明石書店、2005年)、日本の歴史教育者協議会と韓国の全国歴史教師の会による『向かいあう日本と韓国・朝鮮の歴史—前近代編』(上下巻、青木書店、2006年)が刊行された。ともに、数年にわたる共同研究の成果として、そして、どちらかという、日本の歴史教科書批判という色彩の強かったそれまでの共同研究を乗り越えて、「共通」の歴史教材の作成が目指されたことは特筆すべきであろう。

私たち東京学芸大学のメンバーも、このような流れのなかで、ソウル市立大のメンバーと共同研究を始め、10年間の共同研究を基礎に、今年(2007年)3月『日韓歴史共通教材 日韓交流の歴史—先史から現代まで』(明石書店)を主筆した。「先史から現代まで」トータルに扱ったことも他のグループにない特徴の一つであるが、なによりも私たちが自負しているのは、分担執筆を行わず、両メンバーで一致できる叙述を徹底

して追及し、それを実現したことである。

これは、実際に共通教材の作成に携わられた方には実感していただけたらと思うが、「言うは易く行うは難し」である。侵略の時代の加害と被害の問題は言うまでもないが、有史以来それぞれの歴史と社会・伝統を背負ってきている両国のメンバーが、自国だけに通用する叙述を乗り越えて、両国の高校生を中心とする読者が「共通」して理解できる叙述を実現することは本当に難しかった。たとえば、「縄文時代」「弥生時代」などという時代概念は韓国にはないのである。このような私たち日本人にとっては「普通」の概念が使用できないのである。

苦労が多かっただけ学ぶことも多かった。個々の事例を挙げる余裕はないので、大きな点を二つ指摘しておこう。一つは、この間、教科書執筆者の努力によって、日本の教科書叙述は飛躍的に改善されたことを確認した上で、それでもまだ「一国史」の枠を抜け切れていない、という点である。前の縄文時代などもそうだが、推古朝、天武・持統朝なども同様である。「朝」というのは世界史的には「ダイナスティ」なのであって、一代の天皇の治世を指す言葉ではないのである。

二つ目は、中国に対する認識の違いである。日本は中華帝国の冊封体制の埒外にあったことが長かったこともあって、歴代の中華帝国の性格の違いに鈍感である。隋も唐も宋も同じように扱う傾向が強い。しかし、

冊封体制に組み込まれ、帝国の影響を直接受けていた朝鮮・韓国ではその性格の違いに非常に敏感であるし、さらに中国東北部に勃興する金や遼などの国々への関心の強さは日本とは比べものにならない。日本の教科書、特に前近代史は中国中心主義だという批判が出されているが、それは韓半島の国々からの影響についての叙述が弱いというだけでなく、中国を華北・華中に成立した国家だけからしか認識できていない、という二重の意味で中国中心主義なのである。

私たちの成果に対して、日韓両国で温かい声援をいただいている。韓国では主要な新聞が社説等で取り上げてくれたし、日本でも多くの研究誌で書評・紹介を行ってくださっている。そして、6月16日に江戸東京博物館で行った「国際シンポジウム 歴史教育をめぐる日本と韓国の対話」には250名を超える方々に参加していただき、歴史教育者協議会さらに広島市の教職員の方との「交流」も実現した。

それらの中で確信できたのは、このような共通教材作成の取り組みは、日韓両国の歴史認識の共有を進展させ、「歴史和解」の実現に向けての非常に有意義な取り組みであると同時に、両国の教科書の「一国史」的叙述を克服し、両国で互いに真に理解し合える教科書を作成するための大きなステップである、ということである。もちろん、私たちの成果は「共通教材」であって「教科書」ではない。しかし、「共通教材」を

近くて、近い国へ

用いた歴史認識共有の広がり教科書叙述に影響を与えることも間違いない。私たちを含め先の4グループの成果を踏み台にして、今後も多くの方々が「共通教材」作成の取り組みに参加されることを期待したいと思う。それこそが「近くて、近い国へ」近づく道なのである。

最後に、2007年の10月9日・10日、韓国ユネスコの主催で「歴史和解」に向けた歴史フォーラムが開催された。ヨーロッパや東南アジア諸国の

人びとが参加した非常に大規模なフォーラムで、私も共通教材作成の経験を生かした報告を行った。まさに地球規模で「歴史和解」の道が模索されているといえよう。このような時こそ、アジアの先進国としての日本がなにをするのかが問われていると思うのは私だけであろうか。

(表紙写真) 高麗王若光を祀る廟
(埼玉県日高市高麗神社隣の聖天院)

新刊ニュース

11・12月発行図書 *発売は予定のものもあります

歴史一般

辞典／年表・地図／歴史学・補助学

誰でも読める 日本近世史年表

ふりがな付き

吉川弘文館編集部編

菊判 520頁 4,830円

吉川弘文館(11月刊)

移徙、釈奠、阿蘭陀通詞、榎方役所など、どう読めば良いのかわからない人名や用語。その全てにふりがなを付けた好評シリーズ第3弾。

978-4-642-01441-0

歴史の風

史学会編

四六判 294頁 2,940円

刀水書房(11月刊)

『史学雑誌』連載の「コラム 歴史の風」を1巻に編集。1996年の初回「歴史学雑誌に未来から風が吹く」(樺山紘一)から2006年末まで11年間55篇を収載。

978-4-88708-369-1

博物館学を学ぶ—入門からプロフェッショナルへ

水藤 真編

A 5判 200頁 1,995円

山川出版社(11月刊)

歴史系博物館を中心に、博物館の本質、機能や役割、業務の内容、学芸員の仕事などをわかりやすく説明。博物館を学びたい人のための教科書。

978-4-634-59063-2

考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

ホモ・サピエンスの誕生

市民の考古学 3

河合信和著

四六判 210頁 1,995円

同成社(11月刊)

ホモ・サピエンスのアフリカ単一起源説を中心に、人類発生の故地やネアンデルタールの実態など古人類学の最新情報をわかり易く紹介する。

978-4-88621-412-6

縄紋時代の社会考古学

安斎正人・高橋龍三郎編

B 5判 256頁 4,620円

同成社(12月刊)

集落構成や環状列石の変遷、森林資源利用、さらにはヒスイや貝製品の流通などから、縄紋時代の社会構造とその変容、文化変化を探る。

978-4-88621-417-1

鑑識眼の科学

時津裕子著

A 5判 200頁 6,615円

青木書店(12月刊)

骨董・古美術など数ある職業のなかでも考古学者の鑑識眼に焦点をあて、出土遺物を識別するメカニズムを認知心理学の理論・方法からアプローチする。

978-4-250-20726-6

なにわ考古学散歩

大阪文化財協会編

四六判 304頁 2,310円

学生社(12月刊)

大阪の埋もれた歴史を掘り起こす。大阪市内の弥生遺跡、難波宮跡、大阪城をはじめ、大阪の地下に秘められた歴史をコース別に詳しく解説したガイド。

978-4-311-20311-4

なりわい—食料生産の技術

縄文時代の考古学 5

小杉 康・谷口康浩・西田泰民・水ノ江和尙・矢野健一編

B 5判 274頁 5,250円

同成社(12月刊)

食糧生産という新しい手段獲得によって、人類は全世界に広がることができた。人類を人類たらしめた根本要因を徹底的に追究する。

978-4-88621-414-0

ゼミナール旧石器考古学

佐藤宏之編

B 5 判 240頁 3,990円

同成社〔12月刊〕

世界の最新の旧石器時代研究の方法を注視し連動する日本の研究列の中から、特に重要なテーマを選び具体的な研究の成果を広く解説する。
978-4-88621-413-3

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

近現代日本人物史料情報辞典 3

伊藤 隆・季武嘉也編

菊判 384頁 7,875円

吉川弘文館〔11月刊〕

明治から現代まで、主要人物263人に関する基本史料の所在、来歴、利用状況を詳説したデータファイル。1・2巻の補遺と全巻索引を付す。
978-4-642-01447-2

日本女性史大辞典

金子幸子・黒田弘子・菅野則子・義江明子編

特価26,250円(09年1月末まで) 吉川弘文館〔12月刊〕

〈女性史〉が切り拓く新しい歴史像。古代から近現代まで、政治・経済・生活・教育・宗教・性・民俗など3100余項目を集大成。
四六倍判 952頁 978-4-642-01440-3

分節構造と社会的結合

年報都市史研究15
都市史研究会編

B 5 判 160頁 3,880円

山川出版社〔11月刊〕

2006年の都市史研究会のシンポジウムの書籍化。シンポジウムの内容を特集として収録するほか、論文・研究動向・新刊紹介などあり。
978-4-634-52743-0

戊辰戦争

戦争の日本史18

保谷 徹著

四六判 324頁 2,625円

吉川弘文館〔11月刊〕

鳥羽・伏見の戦いから箱館戦争まで、戦争遂行のために動員されたヒト・モノ・カネの実態に迫る。戊辰戦争を軍事史的な観点から解明。
978-4-642-06328-9

総力戦とデモクラシー

第一次世界大戦・シベリア干渉戦争 戦争の日本史21

小林啓治著

四六判 324頁 2,625円

吉川弘文館〔12月刊〕

第一次世界大戦に参戦した日本の国家的意志を追究し、シベリア出兵へ続くヨーロッパの政治状況の構造変化を反戦思想家の足跡から検証。
978-4-642-06331-9

侍塚古墳と那須国造碑—下野の前方後方墳と古代石碑

日本の遺跡25

眞保昌弘著

四六判 180頁 1,890円

同成社〔12月刊〕

江戸元禄期、水戸光圀によって日本で初めて本格的な学術調査が行われた本遺跡について、当時の発掘成果を再評価しつつその実像に迫る。
978-4-88621-416-4

前近代の日本列島と朝鮮半島

史学会シンポジウム叢書

佐藤 信・藤田 覚編

A 5 判 288頁 4,200円

山川出版社〔11月刊〕

前近代の日本列島と朝鮮半島をめぐって、歴史学の立場から交流の歴史的な特徴を解明するとともに、今後の研究が抱える課題についても検討する。
978-4-634-52354-8

永原慶二著作選集 第5巻

大名領国制 中世後期の社会と経済

永原慶二著

A 5 判 588頁 16,800円

吉川弘文館〔11月刊〕

南北朝内乱から織豊政権までをあつかった通史『大名領国制』と、当該期の政治思想、貨幣と商業・交通、技術と生産に関わる論考を収録。
978-4-642-02684-0

永原慶二著作選集 第6巻

戦国期の政治経済構造 戦国大名と都市

永原慶二著

A 5 判 608頁 17,850円

吉川弘文館〔12月刊〕

大名領国の支配構造と、戦国期の海運・物流・都市に関する論考。また戦国大名支配を「公儀」観念の形成などから追究した論考を収録。
978-4-642-02685-7

日本史

世界各国史1
宮地正人編

四六判 632頁 3,675円 山川出版社〔12月刊〕

原始から現代までの日本の歴史を、東アジア地域世界とのかかわりのなかで、時代の転換過程を明確にしながら、最新の研究成果をもとに記述する。 978-4-634-41310-8

古文書・手紙の読み方

増田 孝著

A 5判 160頁 1,890円 東京堂出版〔11月刊〕

解説が難しいと言われる書状を読むための入門書。近衛信尹・千利休等の書状を写真で示し、翻字・読み方・口語訳と解説を行なう。 978-4-490-20620-3

日本古代の国家形成と都市

浅野 充著

A 5判 370頁 10,500円 校倉書房〔12月刊〕

古代宮都の形成過程と特質を、古代国家・天皇制の成立過程と関わらせ、古代国家形成の特質を都市形成という観点から検討し、さらに朝鮮・中国と比較した。 978-4-7517-3920-4

山の辺の道

田中日佐夫著

四六判 258頁 2,520円 学生社〔12月刊〕

古代ヤマト国家発生の地、三輪山山麓から、北へ石上神宮を経て、更に北上し奈良市内春日山まで、南と北の山の辺の道と、古代史の舞台・飛鳥路を語る。 978-4-311-20310-7

飛鳥の宮と寺

日本史リブレット71

黒崎 直著

A 5変型判 116頁 840円 山川出版社〔12月刊〕

7世紀に造営され整備された飛鳥の「宮」と「寺」。遺跡や景観として現在に残るその姿を、発掘調査の成果などを通して復元していく。 978-4-634-54683-7

継体天皇と即位の謎

大橋信弥著

四六判 216頁 2,520円 吉川弘文館〔11月刊〕

継体天皇は応神天皇五世孫なのか、王統とはつながらない地方豪族であったのか。出自をめぐめる問題、擁立勢力と即位の事情などを解明。 978-4-642-07983-9

増補改訂・日本古代官職辞典

阿部 猛編

A 5判 612頁 9,975円 同成社〔12月刊〕

古代の官職制度について『古事類苑』ほか先行諸研究を参照し、複雑なその内容を簡潔に整理解説した、古代史・文学研究者に必須の辞典。 978-4-88621-415-7

「前方後方墳」の謎

植田文雄著

四六判 240頁 2,520円 学生社〔11月刊〕

前方後方墳とは何か！ どのように生まれなぜ消えたか？ 日本海・近江など地域王権の力と祭祀、邪馬台国・卑弥呼との関係等、日本の古代国家発生の謎を解く。 978-4-311-20313-8

京都源氏物語地図

(財)紫式部顕彰会編纂

A 2判 1枚 840円 思文閣出版〔11月刊〕

現在の地図上に千年前の源氏物語の世界を配置した探訪ガイド。ゆかりの邸宅・石碑など、散策に最適なハンディタイプの地図と案内をかねた小冊子つき。 978-4-7842-1372-6

鎌倉幕府御家人制の政治史的研究

清水 亮著

A 5判 304頁 8,400円 校倉書房〔11月刊〕

鎌倉幕府の体制基盤である御家人制が朝廷・武家政権・寺社勢力との関わりを強め、新たな制度を生成していく過程を、地域的個性と関連づけて追究。 978-4-7517-3910-5

鎌倉幕府体制成立史の研究

三田武繁著

A 5判 416頁 13,650円 吉川弘文館〔11月刊〕

内乱により荒廃した社会秩序を再建した、鎌倉幕府の権力編成原理とは。主従関係の特質や、戦後処理を担当する地頭制度の問題を検討。 978-4-642-02870-7

中世の武家と公家の「家」

菅原正子著

A 5判 332頁 12,075円 吉川弘文館〔12月刊〕

中世に成立した「家」とは何か。旗や家紋、家業を継いだ女性、所領の運営、年中行事や人生儀礼などを通して、「家」の成立を考察。

978-4-642-02872-1

日本をめぐる闘争

京都学派対原理日本社

植村和秀著

A 5判 336頁 予価3,990円 柏書房〔12月刊〕

文化の価値を高く掲げる京都学派、日本主義の強烈なイデオログ養田胸喜と原理日本社。両陣営の思想戦を比較検討し、昭和思想史を読み直す。

978-4-7601-3250-8

安房妙本寺日我一代記

佐藤博信著

四六判 212頁 3,150円 思文閣出版〔11月刊〕

戦国時代の一宗教者として際だった足跡を残した日我（永正5年～天正14年）の一代記を古文書や記録などを用いて年代記風に記述し、日我の実像に迫る。

978-4-7842-1373-3

中世対馬宗氏領国と朝鮮

山川歴史モノグラフ12

荒木和憲著

A 5判 336頁 5,250円 山川出版社〔11月刊〕

中世における日朝関係の推移を、その要の位置にあった対馬宗氏の領国の展開と絡めて構造的に検証。

978-4-634-52344-9

絵解き 幕末諷刺画と天皇

奈倉哲三著

B 5判 288頁 6,825円 柏書房〔12月刊〕

天璋院篤姫、和宮、徳川慶喜、睦仁親王（明治天皇）などが描きこまれた、戊辰戦争期の諷刺錦絵40点の謎解きを楽しむ。オールカラー。

978-4-7601-3247-8

江戸の幻想秘法館（仮題）

藤巻一保著 花輪和一画

四六判 160頁 予価1,680円 柏書房〔12月刊〕

子どもを誘込んだ鐘、龍が化けた石、生き人形など、江戸期の随筆・物語などに登場する不思議なモノを、イラストとともに紹介する江戸の幻想世界。

978-4-7601-3264-5

図説 江戸大道芸事典

宮尾與男著

A 5判 600頁 予価9,240円 柏書房〔12月刊〕

摩訶不思議な奇天烈な芸の数々。江戸時代の大道芸350種余りの姿を、500以上の図版とともに解説した、はじめての大道芸事典。

978-4-7601-3156-3

近世信州の穀物流通と地域構造

山川歴史モノグラフ13

多和田雅保著

A 5判 320頁 5,250円 山川出版社〔11月刊〕

近世の北信地方を対象として、穀物流通の構造分析を軸に、当該地域の社会構造とその特質を具体的に解明する。

978-4-634-52345-6

次男坊たちの江戸時代

公家社会の〈厄介者〉 歴史文化ライブラリー-246

松田敬之著

四六判 272頁 1,890円 吉川弘文館〔12月刊〕

江戸時代の次男、三男はく厄介者〉の冷や飯食いだっただのか。養子先のあった者、ご落胤の人生などから、公家社会の家の継承問題に迫る。

978-4-642-05646-5

みやこの近代

丸山宏・伊従勉・高木博志編

A 5判 260頁 2,730円 思文閣出版〔12月刊〕

研究分野の相違を問わず、時流の政治や論議に動ずることなく、「近代の歴史都市としての京都」についての諸問題を論じる85篇。図版多数収録。

978-4-7842-1378-8

関西モダニズム再考

竹村民郎・鈴木貞美編

A 5判 600頁 8,925円 思文閣出版〔12月刊〕

日文研の共同研究「日本のモダニズム—関西を中心にした学際的研究」報告書。技術・経済・大衆文化・文学・美術など、関西三都のモダニズムの様相を解明。

978-4-7842-1379-5

満鉄四十年史

財団法人 満鉄会編

A 5判 650頁 12,600円 吉川弘文館〔11月刊〕

満洲に設立された、壮大な国家的プロジェクト。関連年表、全線全駅一覧など当時を知る貴重な資料を取めた、満鉄を知るために必読の書。 978-4-642-03781-5

日米決戦下の格差と平等

戦後信州の食糧・疎開 歴史文化ライブラリー²⁴⁷

板垣邦子著

四六判 240頁 1,785円 吉川弘文館〔12月刊〕

太平洋戦争下の地方の生活とは。疎開者の受け入れ、東京中心の食糧行政、闇取引や横流しをする商人などから、格差と平等志向を探る。 978-4-642-05647-2

児童手当制度とジェンダー（仮題）

北明美著

A 5判 304頁 予価7,350円 青木書店〔12月刊〕

児童手当の成立～後退過程を、財政構造と政府、財界、労働運動の諸対立から分析。所得制限や男性世帯中心主義など社会保障のジェンダー構造をえぐる。 978-4-250-20723-5

木戸孝允関係文書 第三巻

木戸孝允関係文書研究会編

菊判 480頁 12,600円 東京大学出版会〔11月刊〕

木戸孝允に宛てられた書翰を編集。日本の近代国家創設の歴史的過程の展開をより詳細に解明する画期的史料。

978-4-13-097993-1

熊野比丘尼を絵解く

根井 浄著 山本殖生著

A 5判 496頁 6,000円 法蔵館〔11月刊〕

「熊野観心十界図」を持ち運んで絵解きし、熊野信仰を全国に布教した熊野比丘尼。近世に入ると歌比丘尼となって世俗化したとする従来の定説を見直し、多数の絵画史料と文献史料を博捜し、実像に迫る。 978-4-8318-7562-4

古代中世史の探究 シリーズ 歩く大和1

大和を歩く会編

四六判 432頁 3,800円 法蔵館〔11月刊〕

古代・中世の大和を、歴史・考古・地理など、さまざまな観点から考察し、新しい地域史を描き出す、大和再発見の書。16名からなる共同研究の最新成果。100回にわたる踏査の集大成！ 978-4-8318-7567-9

ミャンマー上座仏教史伝

池田正隆訳

A 5判 409頁 9,500円 法蔵館〔11月刊〕

ビルマ語で書かれた仏教史に関する貴重な文献資料の本邦初訳。上座仏教がインドからスリランカを経て、ミャンマーに根づいた様子が、当時の風俗をまじえ生き生きと語られる。 978-4-8318-7432-0

鎌倉期の東大寺復興

GBS 論集5号

GBS 実行委員会編

A 4判 152頁 2,000円 法蔵館〔12月刊〕

観光都市・奈良の礎を築いた公慶上人の三百年御遠忌を記念した討論会での発表をまとめた論集。今まであまり顧みられなかった近世の奈良・東大寺に初めて光をあてた注目の書。

親鸞の生涯と教え

鎌田宗雲著

四六判 200頁 1,800円 法蔵館〔12月刊〕

浄土真宗の開祖親鸞が生きた時代とその生涯とは一誕生から結婚、念仏弾圧から往生まで。史料を簡潔に紹介し、親鸞の激動の90年の一生とその教えの核心を鮮やかに描き出す。 978-4-8318-2157-7

聖の系譜と庶民仏教

五来重著作集2巻

五来重著

A 5判 550頁 予価10,000円 法蔵館〔12月刊〕

柳田國男、折口信夫に次ぐ民俗学者と評される著者の、未公開博士論文「日本仏教民俗学論攷」はじめ、仏教民俗学を構築した主要論文。代表作高野聖、善光寺まじりを収録。 978-4-8318-3408-9

インド社会とカースト

世界史リブレット86

藤井 毅著

A 5 変型判 96頁 765円 山川出版社〔12月刊〕

カーストという語の意味内容やその変遷を考察し、19世紀以降に生起してきたカーストに関わる問題を理解する手がかりを探る。

978-4-634-34860-8

イスラーム農書の世界

世界史リブレット85

清水宏祐著

A 5 変型判 88頁 765円 山川出版社〔12月刊〕

中東イスラーム世界では中国や日本よりも多くの種類の農書が書かれた。イスラーム思想に根ざした農書の世界から、風土と生活を垣間見る。

978-4-634-34850-9

帝国とプロパガンダ

ヴァイシー政権期フランスと植民地

山川歴史モノグラフィ15

松沼美穂著

A 5 判 224頁 5,040円 山川出版社〔11月刊〕

従来フランス史のなかであまり顧みられることのなかった植民地に着目し、「帝国意識」を読み解くことによって、国民国家形成・国民統合の意味を問う。

978-4-634-67434-9

女と男と子どもの近代

世界史リブレット89

長谷川まゆ帆著

A 5 変型判 96頁 765円 山川出版社〔12月刊〕

16～18世紀のフランス、アンシャン・レジーム期における女と男と子どもの関係を、その生き方やふるまい、日常性における変化を軸に考察する。

978-4-634-34890-5

イタリアの歴史【現代史】

イタリア高校歴史教科書

村上義和、阪上眞千子訳

A 5 判 464頁 5,040円 明石書店〔12月刊〕

イタリア高等学校で使用される歴史教科書（現代史部分）の邦訳。過去の称賛といった歴史修正主義を排し史実に接近する方法論獲得を目指す。

978-4-7503-2678-8

ウィーンとユダヤ人

1867—1938の文化史

S. ベラー著

A 5 判 410頁 4,935円 刀水書房〔11月刊〕

19世紀末ウィーン文化の主たる担い手は、ユダヤ人とされる。ユダヤ人問題と「世紀末」ウィーン文化の関わり合いを、統計的手法を含めて読み解く。

978-4-88708-368-4

革命ロシアの共和国とネイション

山川歴史モノグラフィ14

池田嘉郎著

A 5 判 296頁 5,250円 山川出版社〔11月刊〕

帝政ロシアからソヴィエト共和国への転換はロシア史上いかなる意義をもっていたのか。集団労働の組織化による市民創出に着目しその試みを分析する。

978-4-634-67433-6

アメリカの奴隷制と黒人

五世代にわたる捕囚の歴史

アイラ・バーリン著 落合明子、大類久恵、小原豊志訳

四六判 560頁 6,825円 明石書店〔11月刊〕

南北アメリカで発展した奴隷制は多様性もっていた。奴隷制研究の第一人者が最新の研究動向を踏まえ合衆国の奴隷制変遷の歴史を包括的に描く。

978-4-7503-2640-5

まんがで学ぶアメリカの歴史

ラリー・ゴニック著 明石紀雄監修

A 5 判 408頁 2,940円 明石書店〔12月刊〕

周到なりサーチと確かな視点に基づき、風刺を交えながら、国家としての米国の歩みとともに、人々の歩みも描く。楽しみながら全体像をつかめる便利な一冊。

978-4-7503-2668-9

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教
教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

大航海時代の東アジア

日欧通交の歴史的前提

伊川健二著

A 5 判 396頁 14,700円 吉川弘文館〔12月刊〕

東南アジア・インド・ヨーロッパへ拡大した夷船（違法な使節・商船）の多様な通交形態を探り、日本をめぐる国際環境の実態を解明する。

978-4-642-02871-4

商人と更紗

近世フランス＝レヴァント貿易史研究
深沢克己著

A 5判 368頁 7,140円 東京大学出版会〔11月刊〕

地中海を舞台にアジアとヨーロッパを結びつけた「ひと(商人)」と「もの(更紗)」の動きの精緻な分析を通し、国際商業のメカニズムを描き出す。 978-4-13-021071-3

草の根の婦人参政権運動史

伊藤康子著

A 5判 318頁 9,450円 吉川弘文館〔12月刊〕

祖父に父に夫に進学も仕事も結婚も決められた戦前の日本女性。彼女らが全国で展開した婦人参政権運動を、戦後の活動とともに解明。 978-4-642-03782-2

法思想史講義 下

絶対王政期から現代まで
笹倉秀夫著

A 5判 408頁 3,990円 東京大学出版会〔11月刊〕

「近代法」生成の地である西洋の法思想を、古代から現在まで大胆に通観した決定版テキスト。 978-4-13-032341-3

神道概説

鎌田純一著

四六判 240頁 2,520円 学生社〔12月刊〕

「神道」とはなにか? 日本文化の根底にあり日本人の風俗・習慣とともに継承されてきた神道。日本文化と神道の全てを網羅し系統的に分かり易く解説する。 978-4-311-20312-2

中世寺院勢力論

悪僧と大衆の時代
衣川 仁著

A 5判 334頁 9,450円 吉川弘文館〔11月刊〕

内部の権力構造と、外部に行使された武力や呪力の要因・機能を解明。武力統制と秩序維持、平和機能の一端を担った歴史的意義を探る。 978-4-642-02869-1

近世宗教社会論

澤 博勝著

A 5判 370頁 9,975円 吉川弘文館〔12月刊〕

北陸地域の宗教的社会関係を追究し、近世仏教の存立意義を解明。近世宗教史を全体史へ前進させる方法論を構築し、通説を見直す。 978-4-642-03425-8

江戸狂歌本選集 第15巻

第15回配本
江戸狂歌本選集刊行会編
菊判 430頁 15,750円

東京堂出版〔12月刊〕

近世後期、江戸で夥しく刊行された狂歌本のうち資料的に価値の高い72編、その他を取録する。本巻には4種の狂歌論、8種の狂歌師名鑑を取める。 978-4-490-30627-9

東寺宝物の成立過程の研究

新見康子著

A 5判 630頁 12,600円 思文閣出版〔12月刊〕

南北朝時代の寺誌『東宝記』や東寺百合文書にみられる宝物目録などの豊富な史料をもとに、東寺に残る文化財の伝来過程を具体的に体系化した一書。 978-4-7842-1368-9

神々の物語

心の成長を導く教え

リズ・グリーン、J・C＝バーグ著 鏡リュウジ監訳
A 5判 360頁 3,780円 柏書房〔12月刊〕

神話には心を癒す秘密の教えが隠されている。苦悩から救われる方法を、神話から、名画48点とともにひもとく。オールカラー。 978-4-7601-3195-2

絵で見る 明治・大正礼儀作法事典

綿抜豊昭/陶智子編著

B 5判 352頁 12,600円 柏書房〔11月刊〕

100年前の礼法書が伝える、日本の〈くころ〉と美しいくしぐさ。近代日本の礼儀作法を約2000点の図版で読み解くビジュアル事典。 978-4-7601-3245-4

日本食生活史

歴史文化セレクション
渡辺 実著

四六判 352頁 2,835円 吉川弘文館〔11月刊〕

日本人は、何を食べてきたのか。原始の狩猟から現代の給食まで、食材の種類や生産法、調理法・調味料・食器など食生活のすべてを詳説! 978-4-642-06341-8

日本料理の歴史

歴史文化ライブラリー-245

熊倉功夫著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔11月刊〕

日本料理とは何か。平安貴族の宴会から庶民の食卓、精進料理、懐石、京料理、菓子と茶の湯まで、日本の料理文化をわかりやすく描く。 978-4-642-05645-8

季刊東北学 第13号

東北芸術工科大学東北文化研究センター編

A 5判 200頁 2,000円

柏書房〔11月刊〕

特集は「明日の岡本太郎」。赤坂憲雄、酒井忠康、針生一郎、平野暁臣、小林達雄、塚原史、内藤正敏、諸氏他の対話、論文を収録。 978-4-7601-3249-2

江戸歳時記

歴史文化セレクション

宮田 登著

四六判 224頁 1,785円

吉川弘文館〔12月刊〕

世界有数の都市＝江戸の特徴を、年中行事の民俗や、日々の生活リズムに探り、独自の生活体系を持っていた都市民の生活文化を描き出す。 978-4-642-06342-5

近代茶道の歴史社会学

田中秀隆著

A 5判 450頁 6,825円

思文閣出版〔12月刊〕

大日本茶道学会副会長として茶道の普及にとりくむ著者が、茶道が日本の「伝統文化」として認知されることになった近代茶道文化論のさまざまなすがたを具体的に分析・探究。 978-4-7842-1377-1

伝記

額田王

人物叢書249

直木孝次郎著

四六判 368頁 2,310円

吉川弘文館〔11月刊〕

大海人と中大兄、二人の皇子に愛された『万葉集』女流歌人。歌の解釈をめぐる諸説を検証。額田の個性と内外の緊張が高まる時代を描く。 978-4-642-05242-9

藤原道長

人物叢書250

山中 裕著

四六判 272頁 1,995円

吉川弘文館〔12月刊〕

平安中期、摂関政治全盛を築いた公卿。外戚の地位を確固として栄華の世を極めた。公卿日記や『茶花物語』を比較し、傑出した生涯を描く。 978-4-642-05243-6

一休とは何か

歴史文化ライブラリー-244

今泉淑夫著

四六判 240頁 1,785円

吉川弘文館〔11月刊〕

室町時代の破戒・風狂の人、一休宗純。その生涯に深く影響を与えた「維摩居士」の教えに注目。新解釈を示し、知られざる実像に迫る。 978-4-642-05644-1

雑誌

日本歴史

12月号（第715）＝11月刊

1月号（第716）＝12月刊

日本歴史学会編集

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料8,300円〔送料込〕

◆各種割引制度有

二年間前払い16,000円〔送料込〕

三年間前払い23,500円〔送料込〕

学生・院生 一年間5,000円〔送料込〕

A 5判 12月号 146頁 780円
1月号 178頁 1,000円

吉川弘文館〔11・12月刊〕

歴史書以外の――

人文社会図書新刊案内

2007.11・12

――青木書店――

- 今こそ学校で憲法を語ろう 渡辺治・佐藤功・竹内常一編……………A 5判 1,680円 11月
 新装版 発達診断と障害児教育 荒木徳積・白石正久編……………四六判 予価2,730円 11月
 人類学を照らす光(仮題) ギアツ著 鏡味治也ほか訳……………A 5判 予価7,500円 12月

――明石書店――

- いのちの灯台 生と死に向きあった9組の親子の物語 佐藤律子編著
 ……………四六判 1,365円 10月
 まんが 反資本主義入門 グローバル化と新自由主義への対抗運動のススメ
 エゼキエル・アダモフスキ文……………A 5判 1,890円 11月
 レイシズムの変貌 グローバル化がまねいた社会の人種化、文化の断片化
 ミシェル・ヴィウイオルカ著……………四六判 1,890円 11月
 新しい世界のかたち キャリル・フィリノプス著……………四六判 3,360円 11月
 世界ホームレス百科事典 デーヴィッド・レヴィンソン編
 ……………B 5判 39,900円 11月

――大月書店――

- 現代に生きるグラムシ 市民的ヘゲモニーの思想と現実 黒沢惟昭著……………四六判 4,200円 11月
 言葉と戦争 藤井貞和著……………四六判 2,625円 11月
 マイケル・ファラデー オックスフォード科学の肖像 オーウエン・ギンガリッチ編集代表
 ……………四六判 1,890円 12月
 「セックスワーカー」とは誰か 移住・性労働・人身取引の構造と経緯 青山薫著
 ……………四六判 2,940円 12月
 不安な経済/漂流する個人 リチャード・セネット著……………四六判 2,625円 12月

――柏書房――

- 図書館が教えてくれた発想法―だれもが納得するプロのコツ 高田高史著……………四六判 1,890円 12月

――思文閣出版――

- 太平記 龍谷大学善本叢書26 大取一馬責任編集……………A 5判 15,750円 11月

――東京大学出版会――

- 翻訳の作法 斎藤兆史著……………A 5判 2,310円 11月
 都市の詩学 場所の記憶と兆候 田中純著……………A 5判 3,990円 11月
 コレクション認知科学4 日常言語の推論 坂原茂著……………四六判 2,520円 11月
 コレクション認知科学6 「わざ」から知る 生田久美子著……………四六判 2,520円 11月

人文社会図書新刊案内

シリーズ国際関係論4 国家の対外行動 須藤季夫著	四六判	2,625円	11月
連帯と承認 グローバル化と個人化のなかの福祉国家 武川正吾著	A 5判	3,990円	11月
CIO学 IT経営戦略の未来 須藤修・小尾敏夫・工藤裕子・後藤玲子編	A 5判	2,940円	11月
東京大学法学部白書2005・2006 研究・教育年報19 東京大学法学部編	A 5判	5,250円	11月
講義 民事訴訟 藤田広美著	A 5判	3,990円	12月
シリーズ国際関係論5 国際関係論の系譜 猪口孝著	四六判	2,625円	12月
越境する雇用システムと外国人労働者 丹野清人著	A 5判	5,985円	12月
コレクション認知科学9 感情：人を動かしている適応プログラム 戸田正直著	四六判	2,520円	12月
コレクション認知科学10 心の計算理論 往住彰文著	四六判	2,520円	12月
マックス・ヴェーバー ある西欧派ドイツ・ナショナリストの生涯 今野元著	A 5判	9,975円	12月
圏論による論理学 高階論理とトポス 清水義夫著	A 5判	2,940円	12月

— 刀 水 書 房 —

宗教学必須用語22 M.C.テイラー編 奥山倫明監訳	A 5判	8,400円	12月
----------------------------	------	--------	-----

— 法 藏 館 —

仏のモノサシ 一良寛と妙好人の世界— 久馬慧忠著	四六判	1,500円	11月
中論クイック索引 立川武蔵著	A 5判	9,000円	12月
自分らしく生きる 五十嵐隆明著	四六判	1,000円	12月

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

* 会員社刊行の2007年受賞図書 *

〈第5回日本NPO学会 林雄二郎賞〉

『ホームレス自立支援 NPO・市民・行政協働による「ホームの回復」』

山崎克明、奥田知志、稲月正、藤村修、森松長生著

……………四六判 4,725円 明石書店

日本を中心に活動する研究者および実践家の行うNPO・NGO・ボランティアなどに関する研究および実践報告、および海外の研究者および実践家が行う日本のNPO・NGO・ボランティアなどに関する研究および実践報告のうち、特に優れたものに対して授与される賞。

〈2007年度国際開発学会奨励賞〉

『アフリカのろう者と手話の歴史 A・J・フォスターの「王国」を訪ねて』

亀井伸孝著……………A5判 2,940円 明石書店

国際開発学会会員の研究を奨励し、研究成果の顕彰並びに広報を目的として設置された賞。30代までの若手研究者による業績及び実務家による実体験に基づいた理論構築の業績を対象とする。

〈平成18年度茶道文化学術奨励賞〉

『織豊期の茶会と政治』 竹本千鶴著……………A5判 7,875円 思文閣出版

大日本茶道学会主催。茶道文化研究に大きな貢献をしたと認められる著作・論文に贈られる。本書は織田・豊臣政権における支配構造の一側面を茶会の場を通して明らかにする。

〈第29回サントリー学芸賞〉

『近代芸術家の表象 マネ、ファンタン＝ラトゥールと1860年代のフランス絵画』

三浦篤著……………A5判 8,190円 東京大学出版会

広く社会と文化を考える独創的で優れた研究、評論活動を、著作を通じて行った個人に対して贈られる賞。

〈第22回電気通信普及財団特別賞〉

『情報メディア法』 林紘一郎著

……………A5判 6,090円 東京大学出版会

電気通信についての社会科学的又は工学的技術的観点からの優れた著作や研究論文に贈られる賞。

〈第2回林屋辰三郎藝能史研究奨励賞〉

『今様の時代 変容する宮廷芸能』 沖本幸子著

……………A5判 7,980円 東京大学出版会

藝能史研究会が若手研究者の優れた著作に贈る賞。

〈第19回国華賞〉

『広重と浮世絵風景画』 大久保純一著 ……A 5判 5,670円 東京大学出版会
日本・東洋の優れた美術研究に対し贈られる賞。

〈2007年度発展途上国研究奨励賞〉

『韓国の教育と社会階層 「学歴社会」 への実証的アプローチ』 有田伸著
……………A 5判 6,510円 東京大学出版会
日本の発展途上国研究の水準向上と研究奨励を目的に、途上国研究に関する優秀
図書、論文に贈られる賞。

〈第2回日本教育社会学会奨励賞〉

『韓国の教育と社会階層 「学歴社会」 への実証的アプローチ』 有田伸著
……………A 5判 6,510円 東京大学出版会
日本教育社会学会の若手の会員が発表した教育社会学の顕著な研究業績に贈ら
れる賞。

〈第6回日本社会学会奨励賞〉

『韓国の教育と社会階層 「学歴社会」 への実証的アプローチ』 有田伸著
……………A 5判 6,510円 東京大学出版会
日本社会学会会員の将来性に富む優れた研究業績を顕彰するために贈られる賞。

〈2007年度日本公共政策学会著作賞〉

『行政学叢書1 「官庁セクショナリズム」』 今村都南雄著
……………四六判 2,730円 東京大学出版会
長らく日本の政策の問題点とされてきた問題点について高い学問的水準を保ちな
がら総合的に分析を加えたことが政策研究の発展に資するものと高く評価され贈
られる賞。

〈第4回天野和夫賞〉

『平安朝の漢詩と「法」 文人貴族の貴族制構想の成立と挫折』 桑原朝子著
……………A 5判 9,030円 東京大学出版会
法の基礎理論の発展に多大な寄与をしたと認められる、主として若手の研究者に
贈られる賞。

〈第23回大平正芳記念賞〉

『貧困の民族誌 フィリピン・ダバオ市のサマの生活』 青山和佳著
……………A 5判 7,560円 東京大学出版会
『環太平洋連帯構想』の発展に貢献する政治・経済・文化・科学技術に関する優
れた著書に贈られる賞。

〈第1回日本科学史学会学術賞〉

『コレクション数学史5 近世日本数学史 関孝和の実像を求めて』 佐藤賢一著
……………A 5判 6,825円 東京大学出版会

我が国の科学史および技術史の研究に多大の功績があったと認められる者に贈られる賞。

〈第33回東京市政調査会藤田賞〉

『帝都復興と生活空間 関東大震災後の市街地形成の論理』 田中傑著
 …………… A 5判 10,290円 東京大学出版会
 地方自治、地方財政および都市問題に関する新人の研究を奨励するために贈られる賞。

〈平成18年度土木学会出版文化賞〉

『日本の放水路』 岩屋隆夫著 …………… A 5判 8,925円 東京大学出版会
 土木に関連する出版物で、土木工学・土木技術の発展に貢献し、あるいは読者に感銘を与えることにより、土木文化の活動の一環となりうるとも認められた出版物に贈られる賞。

〈第2回モノづくり連携大賞特別賞〉

『CD-ROM版 くずし字解読用例辞典』 ……Windows版 29,400円 東京堂出版
 日刊工業新聞社主催、新エネルギー・産業技術総合開発機構＝NEDO 共催。中小企業基盤整備機構特別協力による同賞は、産学官連携の優れた事例を顕彰し、わが国の産学官連携の一層の普及発展につなげる趣旨で新設された。

《2007年度吉田賞》

『加藤高明と政党政治』 奈良岡聰智著 …………… A 5判 7,140円 山川出版社
 財団法人吉田茂国際基金主催。吉田茂元首相の功績を記念し設立。内政・外交などに関する調査研究の助成を目的とする。

〈第17回高知出版学術賞〉

『土佐と南海道（街道の日本史47）』 秋澤 繁・荻 慎一郎編
 ……………四六判 2,730円 吉川弘文館
 高知市文化振興事業団主催。学術振興を目的に平成2年に創設。高知県内在住者の学術的著述、または高知県に関連のある学術的著述を対象に贈られる。本書は新鮮な視点で土佐の歴史研究の到達点がコンパクトに収められていることが評価された。

〈第29回角川源義賞（歴史研究部門）〉

『戦国織豊期の貨幣と石高制』 本多博之著 …………… A 5判 10,500円 吉川弘文館
 角川文化振興財団主催。「日本文化の振興」のため、各年の日本文学（文学研究部門）と日本史（歴史研究部門）分野における研究成果を対象に授賞作を決定。本書は貨幣流通の史的展開と石高制成立の歴史的背景を、流通・財政・権力編成の観点から解明した。

〈第22回女性史青山なを賞（2007年度）〉

『近世の女性相続と介護』 柳谷慶子著 …………… A 5判 9,450円 吉川弘文館

2007年受賞図書

東京女子大学女性学研究所主催。女性学の視点に立脚する優れた女性史の業績に対して毎年贈られる。

本書は女性の武家相続と系図操作、女性知行、大名家の奥向、姉家督からその実情を考察し、介護負担と相続の関係にも触れ、近世の女性と家族のあり方を解明。

〈第25回江馬賞〉

『近世陰陽道の研究』 林 淳著 …………… A 5判 12,600円 吉川弘文館
日本風俗史学会主催。日本風俗史学会会員の著作のうち、風俗史学研究に著しく貢献した業績に対して授けられる。

本書は著者の長年にわたる陰陽道史の研究成果をまとめた貴重な成果として高い評価を得た。

※表示価格は、すべて5%税込価格です。

早いもので、もう師走です。まず、年末から来1月にかけてのフェアをご案内致します。

- 月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ30冊」の連続ミニフェアを開催中です。

◇TENDO 八文字屋（天童市）

◇東北学院大学土樋店

◇紀伊國屋書店新潟店

- 東京堂書店本店「歴史書懇話会・国語国文学出版会 連続各社フェア」

第15回目「至文堂全点フェア」（2階）12月～1月

第16回目「学生社全点フェア」（3階）1月～2月

- 三省堂書店神保町本店「今年話題になったオススメ本フェア」1月末までこの“歴懇年末フェア”も毎年恒例になりました。「話題になった本」「受賞図書」「在庫僅少本」の三本立てです！本の町・神保町にお越しく下さい！

- ジュンク堂書店新宿店で、この秋から「これが歴史書だ！」連続フェアが始まりました。

第3回目「律令国家の繁栄」（奈良時代）12月1日～1月15日

第4回目「摂関政治と貴族文化」（平安時代）1月16日～2月28日

- 広島大学生協北1コープショップ「歴懇オススメ大フェア—第4回」12月

昨年末からのこのフェア、最終回は大月書店・東京大学出版会・塙書房です。

- ジュンク堂書店福岡店「歴懇フェア／吉川弘文館150周年フェア」1月中旬から

日頃会員社の歴史書を多数展示販売している、当会特設書店であるジュンク堂書店福岡店では、さらなる品揃えの充実を目指して歴史書懇話会フェアが始まります。各社フェアやテーマフェアの形で随時展開する第一弾は、吉川弘文館150周年フェアです。是非ご来場ください！

—歴懇復刊書フェア“歴懇リバイバル”の歴史—

この秋も全国の100書店のご協力を戴いて、恒例の「歴懇リバイバル」（復刊書フェア）を開催することが出来ました。今回はその歴史を数字で追ってみました。

1993年秋、歴史書懇話会25周年を記念して共同復刊フェア“歴懇リバイバル”を開催しました。参加版元18社・出品点数51点・協力書店62店と、初めてのこの企画は皆様のお力をお借りして大成功でした。翌1994年は国語・国文学出版会15周年記念復刊フェア“国語・国文リバイバル”に協賛、17社・43点・24店と手堅い成果を出すことが出来ました。さらに翌1995年以後、歴懇は毎年この共同復刊フェアを続けて今年で15回目（93年から数えて）になりました。以下に、数字だけお目にかけます（95年～98年の呼び名は“歴懇クラシック”）。

1995年	17社・47点・72店	2002年	13社・42点・90店
1996年	15社・46点・80店	2003年	11社・43点・103店
1997年	15社・50点・95店	2004年	13社・50点・112店
1998年	12社・46点・81店	2005年	10社・50点・100店
1999年	14社・42点・81店	2006年	13社・47点・103店
2000年	13社・45点・82店	2007年	13社・62点・100店
2001年	12社・38点・81店		

特に、2003年から5年連続で100店を超える多くの書店さんのご協力を頂けてきたことに、会員社一同、心から感謝いたしております。来年、私たち歴史懇話会は40周年を迎えます。“本が売れない”という声が聞かれるようになって久しいのですが、私たちは書店さんと共に、これからも“読者と本の出会い”を作り出す努力を続けてまいります。

新しい年が皆様にとって素晴らしい年になりますように！ 良いお年をお迎え下さい。

歴懇リバイバル '07 フェア店一覧

*は歴史書懇話会特設店 2007年10月5日現在

*札幌市	旭屋書店札幌店	*新宿区	芳林堂書店高田馬場店
札幌市	紀伊國屋書店札幌店	*豊島区	ジュンク堂書店池袋店
札幌市	北海道大学生協書籍部 クラーク店	豊島区	リプロ池袋店
弘前市	紀伊國屋書店弘前店	武蔵野市	啓文堂書店吉祥寺店
盛岡市	ジュンク堂書店盛岡店	立川市	オリオン書房ノルテ店
*仙台市	ジュンク堂書店仙台店	八王子市	喜久屋書店八王子店
仙台市	丸善仙台アエル店	藤沢市	有隣堂藤沢店
仙台市	東北大学生協文系 書籍部店	*長野市	平安堂長野店
仙台市	東北学院大学生協土樋店	甲府市	朗月堂本店
山形市	八文字屋本店	*金沢市	うつのみや本店
水戸市	川又書店駅前店	*富山市	Books なかだ本店
つくば市	丸善筑波大学厚生会館 書籍部第一学群店	新潟市	紀伊國屋書店新潟店
つくば市	丸善筑波大学会館店	新潟市	ジュンク堂書店新潟店
つくば市	くまざわ書店つくば店	静岡市	谷島屋呉服町本店
*前橋市	換乎堂本店	静岡市	戸田書店呉服町店
前橋市	文真堂書店ブックマンズ アカデミー 前橋店	*豊橋市	精文館書店
太田市	文真堂書店ブックマンズ アカデミー 太田店	名古屋市	ジュンク堂書店名古屋店
高崎市	戸田書店高崎店	名古屋市	三省堂書店名古屋
さいたま市	ジュンク堂書店大宮店	名古屋市	高島屋店
*さいたま市	須原屋本店	名古屋市	丸善名古屋栄店
さいたま市	ブック・デポ書楽	*名古屋市	ちくさ正文館
千代田区	丸善丸の内本店	名古屋市	名古屋大学生協書籍部 南部店
千代田区	有隣堂秋葉原店	津市	別所書店修成店
*千代田区	岩波ブックセンター 信山社	大阪市	ジュンク堂書店梅田店
千代田区	三省堂書店神田本店	大阪市	ブックファースト梅田店
*千代田区	東京堂書店本店	*大阪市	ジュンク堂書店大阪本店
中央区	八重洲ブックセンター	*大阪市	旭屋書店本店
文京区	東京大学生協本郷店 書籍部	大阪市	清風堂書店梅田店
渋谷区	紀伊國屋書店新宿南店	大阪市	ジュンク堂書店天満橋店
目黒区	東京大学生協書籍部 駒場店	*大阪市	ジュンク堂書店難波店
新宿区	ジュンク堂書店新宿店	大阪市	喜久屋阿倍野店
新宿区	紀伊國屋書店新宿本店	豊中市	大阪大学生協書籍部
新宿区	早稲田大学生協コープ プラザ店書籍部	豊中市	田村書店千里中央店
		*京都市	ジュンク堂書店京都店
		京都市	ジュンク堂書店 京都 BAL 店
		京都市	法藏館
		京都市	アバンティ・ ブックセンター
		京都市	同志社大学生協書籍部 今出川店

京都市 京都市	立命館大学生協存心館店 京都大学生協吉田 生協会館	倉敷市 広島市	喜久屋書店倉敷店 フタバ図書 MEGA 祇園中筋店
京都市	京都大学生協ブック センタールネ	広島市 *広島県	ジュンク堂書店広島店 フタバ図書 TERA 広島府中店
奈良市 *神戸市 神戸市 神戸市	くまざわ書店奈良店 ジュンク堂書店三宮店 海文堂書店 ジュンク堂書店 三宮駅前店	山口市 高松市	文榮堂本店 宮脇書店カルチャース ベース
西宮市 姫路市 明石市 鳥取市 米子市	ジュンク堂書店西宮店 ジュンク堂書店姫路駅店 ジュンク堂書店明石店 今井書店吉成店 本の学校今井ブック センター	徳島市 北九州市 北九州市	紀伊國屋書店徳島店 喜久屋書店小倉店 ブックセンタークエスト 小倉店
松江市	今井書店グループ センター店	*福岡市 福岡県	ジュンク堂書店福岡店 フタバ図書 TERA 福岡東店
岡山市 岡山市	岡山大学生協書籍部 紀伊國屋書店岡山 クレド店	福岡市 大分市 鹿児島市 鹿児島市	紀伊國屋書店福岡本店 ジュンク堂書店大分店 ジュンク堂書店鹿児島店 ブックジャングル

市民の考古学③
ホモ・サピエンスの誕生
河合信和著
人類発生の故地やネアンデルタールの実態、化石人骨の解釈など、古人類学の最新情報を分かりやすく紹介する。

四六判・三〇頁・一九五円

日本の遺跡②④
長者ヶ原遺跡 縄文時代北陸の玉作集落
寺崎裕助・木島勉・山岸洋一著
四六判・一八〇円

増補改訂 **日本古代官職辞典**
阿部 猛編
古代の複雑な官職制度について、先行研究を参照し、分かりやすく整理解説する古代史・文学史研究者必携の辞典。

△5判・六三頁・九七五円

中国の研究者のみた邪馬台国
汪向栄著／堀淵宜男訳
中日関係史の専門家が、中国の史書の性格を捉えた上で、日本人研究者の論考を広く渉猟し、独自の邪馬台国論を展開。

△5判・二六頁・元九〇円

前期旧石器再発掘 捏造事件その後
安斎正人著
捏造事件後、封印された前期旧石器研究。著者は事件前後の自身の記述を掘り起こし、検証しつつ、その復権を世に問う。

四六判・一四四頁・一七五円


縄文時代の考古学 全十二巻
【最新刊】⑤ なりわい―食料生産の技術
谷口康浩他編
B5判・二四四頁・五五〇円

同成社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 (価格/税込)

TEL03-3239-1467 FAX03-3239-1466 振替00140-0-20618

http://homepage3.nifty.com/douseisha E-mail douseisha@nifty.com



歴史書懇話会特設店

旭屋書店	札幌店	〒060-0005 札幌市中央区北5条西2-5 ステラプレイス5F ☎011-209-5181
ジュンク堂書店	仙台店	〒980-0021 仙台市青葉区中央4-1-1 ☎022-265-5656
岩瀬書店	富久山店	〒963-8051 郡山市富久山町八山田 字大森新田36-1 ☎024-936-2220
煥乎堂	本店	〒371-0023 前橋市本町1-2-13 ☎027-235-8111
須原屋	本店	〒330-0062 さいたま市浦和区仲町2-3-20 ☎048-822-5321
岩波ブックセンター	信山社	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-3 ☎03-3263-6601
東京堂書店	本店	〒101-0051 千代田区神田神保町1-17 ☎03-3291-5181
芳林堂書店	高田馬場店	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-26-5 F Iビル ☎03-3208-0241
ジュンク堂書店	池袋本店	〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-15-5 ☎03-5956-6111
有隣堂	本店	〒231-0045 横浜市中区伊勢佐木町1-4-1 ☎045-261-1231
Booksなかだ	本店	〒939-8212 富山市掛尾町180-1 ☎076-492-1192
うつのみや	柿木畠本店	〒920-0962 金沢市広坂1-1-30 ☎076-234-8111
平安堂	長野店	〒380-0825 長野市末広町1355-5 ☎026-224-4550
精文館	書店	〒440-8517 豊橋市広小路1-6 ☎0532-54-2345
ちくさ正文館	本店	〒464-0075 名古屋市千種区内山3-28-1 ☎052-741-1137
ジュンク堂書店	京都店	〒600-8005 京都市下京区四条富小路角 ☎075-252-0101
旭屋書店	本店	〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-12-6 ☎06-6313-1191
ジュンク堂書店	大阪本店	〒530-0003 大阪市北区堂島1-6-20 堂島アバンザ1～3F

ジュンク堂書店	難波店	☎06-4799-1090 〒542-0075 大阪市中央区難波千日前12-7 Y. E. S. NAMBAビル
ジュンク堂書店	三宮店	☎06-6635-5330 〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-6-18
フタバ図書	T E R A	☎078-392-1001 〒735-8588 広島県安芸郡府中町大須2-1-1 ダイヤモンドシティ・ソレイユ
りーぶる	天神	☎082-561-0770 〒810-0001 福岡市中央区天神4-4-11 福岡ショッピングプラザ6F
ジュンク堂書店	福岡店	☎092-713-1001 〒810-0001 福岡市中央区天神1-10-13 天神 MMT ビル ☎092-738-3322

2007年7月現在

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/tekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

青木書店	http://www.aokishoten.co.jp/
明石書店	http://www.akashi.co.jp/
校倉書房	http://www.azekurashobo.com/
大月書店	http://www.otsukishoten.co.jp/
学生社	http://www.gakusei.co.jp/
柏書房	http://www.kashiwashobo.co.jp/
思文閣出版	http://www.shibunkaku.co.jp/
東京大学出版会	http://www.utp.or.jp/
東京堂出版	http://www.tokyodoshuppan.com/
刀水書房	http://www.tousuishobou.com/
同成社	http://homepage3.nifty.com/douseisha/
塙書房	http://www.hanawashobo.co.jp/
法藏館	http://www.hozokan.co.jp/
山川出版社	http://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

21世紀の「世界史百科」を目指す！「内容見本呈」

世界史の鏡

樺山紘一編

第一期は五冊、テーマは五つ

①地域(グローバル・ローカル) ②国家、王と民のあいだ ③都市、多面性のなかの歴史像 ④情報・コミュニケーションが歴史をどうくる ⑤環境、離間への知的挑戦

★11月初回配本

各巻 四六並製 二六〇頁 ¥二六八〇

歴史家たちのユートピアへ―国際歴史学会議の百年

樺山紘一著 〇巻

★12月第2回配本

ハイチの栄光と苦難

―世界初の黒人共和国の行方

浜忠雄著 地域6

★1月第3回配本

イタリア都市の諸相

―都市は歴史を語る

野口昌夫著 都市4

★2月第4回配本

ナイル

―地域をつむぐ川

加藤 博著 地域7

★3月第5回配本

読者大衆の出現

―本を読むテククラシー

宮下志朗著 情報3

『史学雑誌』好評連載の「コラム 歴史の風」が1冊になりました！

歴史の風

史学会編 刀水歴史全書78
四六版 二八〇頁 ¥二九四〇

第1回(一九九一年一月)『歴史学雑誌』に未来から風が吹く(筆者 樺山紘一)から、昨二〇〇六年末の日本の歴史学はどこに向かうのか(筆者 三谷 博)まで、毎年5回、11年間56人の歴史家による歴史エッセーの「叢書」!

11月刊
カナダ・ナシヨナリズムとイギリス帝国
細川道久著
A5箱 三〇〇頁 ¥六八二五

ポーランドの貴族の町
―農民解放前の都市と農村、ユダヤ人
山田朋子著
A5箱 三五〇頁 ¥七八七五

12月刊
アーカイブズへの眼
―記録の管理と保存の哲学
大濱徹也著
A5上製 二二〇頁 ¥三三〇

王はいかに受け入れられたか
―政治文化のイギリス史
指 昭博編著
A5上製 二二〇頁 ¥四二〇〇

1月刊
世紀末ウィーンのユダヤ人
―一八六七―一九三八
Sペラー著／桑名映子訳
A5上製 四二〇頁 ¥四九三五

“ヨーロッパ”とは何か?―第一次大戦直後の連続講義から
Lフレーウル著／長谷川輝夫訳
A5箱カバ付き四七〇頁 ¥五九八五

宗教学必須用語22
M.C.テイラー編／奥山倫明監訳
A5箱 六三〇頁 ¥八四〇〇

中国聚落史研究
中村治兵衛著
A5箱 四五〇頁 ¥八四〇〇

系譜の比較史
―東アジア世界を中心に
鈴木董編／宮嶋博史・熊遠報・宮沢千尋・笠谷和比古・森本 夫・江川温著
A5上製 二五〇頁 予価¥四七二五

★日本と世界の歴史家二四人の列伝、全五巻ついに完成!

20世紀の歴史家たち(刀水歴史全書45)
【編集今谷明・大濱徹也・尾形勇・樺山紘一・木畑洋一
日本編(上下)・続「世界編(上下)」 四六・平均三五〇頁 各¥二九四〇

刀水書房

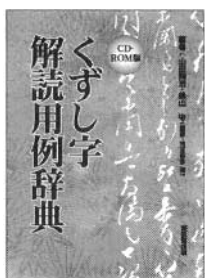
【価格は振込】
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1
東方学会本館

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
http://www.tousuishobou.com

第二回モノづくり連携大賞(特別賞)受賞

CD-ROM版

くずし字解読用例辞典



山田奨治・柴山守「編」(原著 児玉幸多編)
画期的な辞書ソフト誕生!

●詳細内容見本進呈

好評のロングセラー「くずし字解読辞典」と「くずし字用例辞典」の検索方法を同時に使える画期的な辞書ソフトである。本ソフトウェアでは、調べたい文字をキーボード入力すると、候補のくずし字が一覧で表示し、さらに一覧からくずし字を絞り込み、類似した文字を検索していくこともできる。また字形を入力し検索することもできる。価格二九四〇〇円

古文書・手紙の

読み方

最新刊

増田 孝著 古文書の中でも特に手紙は難読 難解とされているが本書では、散らし書きの仮名手紙や特徴ある書風の手紙をとりあげて、その読み方や判読方法を詳細な解説により、はじめての人にも習得できるように編集した入門書。
A5判 一六〇頁 定価一八九〇円

くずし字解読辞典

児玉幸多編 くずし字の文字を起筆別に収録。古文書解読に必携の超ロングセラー。熟語も収録。《普及版》定価二二二〇円

くずし字用例辞典

児玉幸多編 見出し漢字八四〇〇余を収録。五通りのくずし方と古文書や書跡からの用例を示す。《普及版》定価六〇九〇円

古文書解読事典 改訂新版

大石 学監修 本書は、はじめて古文書を学ぶ人のためにその解読方法をわかりやすく、理解できるように工夫。定価二九四〇円

天皇・皇室を知る事典

激動の近代史の一面がみえる!

小田部雄次著 明治天皇から今上天皇までの四代天皇を中心に、天皇家の歴史と皇室諸制度、華族・女官などわかりやすく解説し、特に、日清・日露・太平洋戦争を通して天皇と日本の近現代史の側面をさぐった。
四六判 三八二頁 定価二七三〇円

吾妻鏡事典

佐藤和彦・谷口・榮編 政治と合戦・人名考証・社会史・吾妻鏡の書誌研究の四部構成から「吾妻鏡」を多角的に考察することにより、その多岐にわたる魅力を探求した。
A5判 三五〇頁 定価五二五〇円

「鎌倉遺文」にみる

中世のことば辞典

鎌倉遺文の古文書に出てくる言葉の中から現在の使い方とは異なる言葉を中心に約一五〇語選び、中世での意味・用例の初出・その変化などを解説したはじめての国語辞典。
A5判 二八〇頁 定価五二五〇円

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町1-17

東京堂出版

TEL 03-3233-3741 (価格は税込)

http://www.tokyodoshuppan.com

年報都市史研究

B5判 168頁 3880円

15 分節構造と社会的結合

都市史研究会 編 2006年シンポジウムの書籍化。シンポジウム内容の特集ほか、論文・研究動向・新刊紹介なども収録。

別冊都市史研究

B5判 248頁 5040円

江戸とロンドン

近藤和彦 伊藤毅 編
十八世紀、遠く隔たった2つのメガロポリス江戸とロンドン。その社会・空間・表象の具体相を示すことにより、両者の並行した類似性と相違点を明らかにする試み。

85 イスラーム農書の世界

清水宏祐

中東イスラーム世界で書かれた農書には、地域の事情にあわせた栽培法、乾燥地農業のあり方、塩害などの対応法などが詳しく記されている。イスラーム思想に根ざした農書の世界から、風土と生活をかいまみる。

86 インド社会とカースト

藤井毅

カーストという語の意味内容やその変遷を考察し、十九世紀以降に生起してきたカーストに関わる問題を理解する手掛かりを探る。

89 女と男と子どもの近代

長谷川まゆ帆 十六〜十八世紀のフランス、アンシャン・レジーム期における女と男と子どもの関係を、その生き方やふるまい、日常性における変化を軸に考察する。

世界史リブレット

各765円

日本史リブレット

各840円

90 「資源繁殖の時代」と日本の漁業

高橋美貴 水産資源問題が国際的に意識されていく十九世紀において、日本ではどのような漁政が進められ、国内の漁業にどのような影響を与えることになったのか。資源保全史の視点から日本の漁業・漁政史を描く。

95 軍用地と都市・民衆

荒川章二

軍用地拡大の過程を、都市の発展との関連や民衆生活への影響を視野に入れながら考察し、軍隊の存在や、戦争を準備することの意味を、新しい視角から問い直す。

71 飛鳥の宮と寺

黒崎直

「飛鳥時代」とよばれる七世紀、日本では、国際的視野に立つ国家体制を確立するため、飛鳥の「宮」と「寺」が造営され整備された。遺跡や景観として現在に残るその姿を、発掘調査の成果などを通して復元していく。

近刊 ■ 新版世界各国史 ■ 1月下旬発売予定
1 日本史 宮地正人 編 予価3885円

原始から現代まで、政治史を軸に社会・経済・文化にも目を向けてバランス良く通観する。東アジア地域世界とのかわりのなかで、時代の転換過程を明確にしながら最新の研究成果をもとに記述。

山川出版社

〒101-0047 東京都千代田区神田1-13-13 税込
電話 03-3293-8131 <http://www.yamakawa.co.jp>

戦争の日本史 全3巻

毎月1冊刊行中 各2,625円

⑬ 戊辰戦争 (第15回)

保谷 徹著 ●11月の新刊
軍事革命を遂げた新政府軍による武力倒幕はなぜ行なわれ、それまでの戦争をどう変えたのか。戦争を支えたヒトモノ、カネの実態に迫り、戊辰戦争をはじめとする軍事的な観点から解明する。



⑭ 総力戦とデモクラシー

第1次世界大戦に日本はなぜ参戦したのか、世界の反戦思想とデモクラシーについても探る。(第16回)
第1次世界大戦 ●12月の新刊
第二次世界大戦 ●12月の新刊
ペリヤノ夫著 ●12月の新刊
小林啓治著

歴史文化ライブラリー

一休とは何か

合泉 淑夫著 ●11月の新刊
1,785円
室町時代の破戒・風狂の人、一休宗純。その生涯に深く影響を与えた「維摩居士」の思想と手法を修道者として実践した姿こそ破戒・風狂の行動であったという新解釈を示す。 ●11月の新刊



日本料理の歴史

1,785円 ●11月の新刊
眼齋 勉夫著
平安貴族の宴会から庶民の食卓へ、精進・本膳・懐石・京料理など、日本の料理文化を平易に描く。

次男坊たちの江戸時代

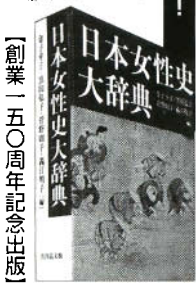
1,890円 ●12月の新刊
同介 著 ●11月の新刊
松田敏之著
江戸時代の次男三男は厄介者の冷や飯食いだっただのか? ●11月の新刊

日米決戦下の格差と平等

1,785円 ●12月の新刊
飯塚 邦子著
勝ちぬくための「重苦年」を生き抜いた生活の実態を描く。 ●12月の新刊

金子幸子・黒田弘子・菅野則子・藤江明子編
古代から近代まで、政治・経済・社会・運動・性・民俗などを、アイヌや沖縄も含め、最新成果を三〇〇余項目に集大成。女性学やエンターテインメントの視点も組み込んだ初の本格的な女性史辞典。 特別編(2009年1月31日まで) 別冊2,940円 ●12月の新刊 (内容表を参照)

日本女性史大辞典



【創業一五〇周年記念出版】
歴史手帳 2008年版
全国一斉発売中
愛用されて半世紀!
日記を兼ねる便利な
歴史百科。 840円

誰でも読める 日本近世史年表

吉川弘文館編集部編
読むべし、読むべし、近世史の人名や用語の全てにふりがなを付けた便利な年表。一六〇一〜一八六七年を取録。国史大辞典と連動した表引付辞典。4,830円 ●11月の新刊
『既刊』日本古代史年表II 5,980円 ●11月の新刊
『既刊』日本古代史年表III 5,640円 ●11月の新刊

近現代日本人物史料情報辞典3

伊藤 隆・季武雄也編
2,663人に関する基本史料の所在、突撃、利用状況を詳説した貴重な個人史料データベース第3弾! 収載人物一〇、七〇七名 ●11月の新刊

日本食生活史

渡辺 実著
日本人は、何を食べてきたのか。古代から現代まで、食生活のすべてを詳説。2,835円 ●11月の新刊
富田 豊著
世界有数の都市江口の特徴を日々の生活リズムや習俗の中に取り、江戸人の生活文化を描く。 1,785円 ●12月の新刊

江戸歳時記

大橋 彌次郎著
応神天皇五世孫新王朝説。証に包まれた実像を探る。2,520円 ●11月の新刊

継体天皇と即位の謎

額田 王
直木孝次郎著
大海人と中大兄、二人の皇子に愛された万葉集女流歌人の生涯! 古代史研究の泰斗が、透徹した史眼で描く。『遺巻249』 2,310円 ●11月の新刊
山中 裕著
平安中期、摂関政治全盛を築いた公卿その内面に迫りながら、栄華の極を極めた政治の実像に迫る。『遺巻250』 1,990円 ●12月の新刊

満鉄四十年史

満鉄企画部編
鉄道史・近代史・面から通る初の本史。関連年表、重役一覧、組織図、全線全駅一覧付載。1,2600円 ●11月の新刊

人物叢書

藤原道長
満鉄企画部編
鉄道史・近代史・面から通る初の本史。関連年表、重役一覧、組織図、全線全駅一覧付載。1,2600円 ●11月の新刊

- 青木書店 175-0092 板橋区赤塚8-12-12 (板橋営業所) <担当者・古川 清>
TEL. 03-5997-4051 FAX. 03-5967-7691
- 明石書店 101-0021 千代田区外神田6-9-5 <担当者・千葉陽介>
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1180
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田1-1-3 <担当者・石田 亘>
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 大月書店 113-0033 文京区本郷2-11-9 <担当者・大和定幸>
TEL. 03-3813-4651 FAX. 03-3813-4656
- 学生社 123-0864 足立区鹿浜3-27-14 <担当者・林 義則>
TEL. 03-3857-3031 FAX. 03-3857-3037
- 柏書房 113-0021 文京区本駒込1-13-14 <担当者・竹内茂彦>
TEL. 03-3947-8251 FAX. 03-3947-6190
- 京都大学学術出版会 606-8305 京都市左京区吉田河原町15-9 京大大会館内 <休会中>
TEL. 075-761-6182 FAX. 075-761-6190
- 思文閣出版 606-8203 京都市左京区田中関田町2-7 <担当者・中江俊治>
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京大学出版会 113-8654 文京区本郷7-3-1 (東大構内) <担当者・角田光隆>
TEL. 03-3811-8814 FAX. 03-3812-6958
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町1-17 <担当者・馬場辰也>
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田2-4-1 <担当者・中村文江>
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋4-4-8 <担当者・吉田幸一>
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷6-8-16 <担当者・榎 祐典>
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 <担当者・西村明高>
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田1-13-13 <担当者・西田 智>
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷7-2-8 <担当者・横井真木雄>
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2008年1月22日発行・第175号

発行 歴史書懇話会

〒113-0033 文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店